

平成 28 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会の開催報告について

大阪府地域会代表幹事（貝塚市都市整備部建築住宅課） 下中 孝彰

去る平成 28 年 7 月 29 日、大阪樟蔭女子大学との共催により、平成 28 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会を開催しました。今回も大阪樟蔭女子大学の辻壽一教授のご協力により、小阪キャンパス高智館円形ホールにおいて開催し、大阪府内から 23 自治体 71 名、大阪府外から 9 自治体 17 名、その他 4 名、合計 92 名の参加を頂きました。

講演では、まず、東京大学大学院工学系研究科の松村秀一教授より「建築 新しい仕事のかたち 箱の産業から場の産業へ」をタイトルに空間を利用したこれからのまちづくりや施設単体のかたちにおいて沢山のアプローチがあり、空家や空店舗の活用方法の手段についてお話しいただきました。次に、高槻市の小川公子氏より「自治体等女性 F M 会の取組み」について全国各地の自治体のワークショップへの参加や調査報告についてお話し頂きました。

そして、三番目に、大阪樟蔭女子大学の辻教授より「デンマークの社会住宅・F M の進め方考」について辻教授の現地調査に基づくデンマークでの社会住宅組織形成にみる住民自治や、人口減少社会における F M の進め方の考え方についてお話し頂き、貴重な経験や F M に対する想いをお聞かせ頂きました。

最後に、建築保全センターの前田修氏よりご挨拶を頂いて、閉会となりました。

また、地域会終了後、大阪樟蔭女子大学学生食堂にて交流会を開催し、ご講演頂いた方々も含め総勢 48 名の参加を頂き、F M 担当者同士の意見交換や交流を図ることが出来ました。

大阪府地域会は今回が発足後 7 回目の開催となり、前回同様、関西地方だけでなく他地方からも多数の参加を得ましたこと、皆様には厚く御礼申し上げます。今後も、自治体等の F M 関係者が一堂に集い、先進事例を学びながら、情報の交換や交流を行い、自治体等の相互の連絡機能の強化を図り、各々の F M の推進を図るため、大阪府地域会を開催したいと考えております。皆様のご協力、よろしくお願いたします。

